

## 特定小規模施設用自動火災報知設備試験結果報告書

試験実施日

年 月 日

試験実施者

住所

氏名

印

用 途	( 6 ) 項 口 ·				
延べ面積	295 m <sup>2</sup>		階 数	地上 1 階 地階 0 階	
受 信 機	蓄積式・二信号式・アナログ式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・その他( )				
	P·G·P型 級	回線数 /	R·G·R型 自火報点数	点・その他点数	点・予備点数
	定 格 電 壓	AC	V · DC	V	
	予 備 電 源	NiCd その他( )		V	AH
発 信 機	型 級 屋内型 個 屋外型 個 (無線式 型 級 屋内型 個 屋外型 個)				
中 繼 器	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他( )回線				
	予備電源	有( V AH)	無	設置台数	台
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他( )回線	予備電源	有( V AH)	無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他( )回線	予備電源	有( V AH)	無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他( )回線	予備電源	有( V AH)	無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他( )回線	予備電源	有( V AH)	無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他( )回線	予備電源	有( V AH)	無	設置台数
感 知 器	機 種			自 遠	種 別
	光電式	スポット型 ( 無線式・連動型・警報機能付 )	○	2	種 11 個
	定温式	スポット型 ( 無線式・連動型・警報機能付 )	○	特	種 1 個
	式	型 ( )			個
	式	型 ( )			個
	式	型 ( )			個
	式	型 ( )			個
	式	型 ( )			個
	式	型 ( )			個
音響装置	種 別	種 類	電 壓	電 流	個 数
	主音響装置(内蔵されているものを除く。)		DC V	mA	個
	副音響装置(内蔵されているものを除く。)		DC V	mA	個
	地 区 音 韶 装 置		DC V	mA	個
			DC V	mA	個
			DC V	mA	個
	放 送 設 備 と の 連 動	有 · 無			

## 特定小規模施設用自動火災報知設備

(2)

試験項目			種別・容量等の内容	結果
警戒区域	警戒区域の設定			
受信機	設置場所	設置場所		
		周囲の状況・操作性	_____	
	設置状況			
	構造・性能		_____	
	操作部	床面からの高さ	m	
中継器	予備品等			
	設置場所等			
	構造・性能		_____	
電源 (電池を除く。)	常用電源		AC	V
	非常電源の種別	非常電源専用受電設備・蓄電池設備		
感知器	差動式スポット型			
	定温式スポット型	定温式特種 無線式・連動型・警報機能付		○
	補償式スポット型			
	熱複合式スポット型			
	熱アナログ式スポット型			
	煙感知器(アナログ式を除く。)	光電式2種 無線式・連動型・警報機能付		○
	イオノ化アナログ式スポット型			
	光電アナログ式スポット型			
	熱煙複合式スポット型			
発信機	炎感知器			
	設置場所等	_____		
	構造・性能	_____		
表示灯	設置場所等	_____		
	構造	_____		
地図装音装置	設置場所等	_____		
	構造	_____		

## 特定小規模施設用自動火災報知設備

(3)

試験項目			種別・容量等の内容	結果
機 能 試 機 験 備	配 線 送 試 り 配 線 試 験	共通線試験	_____	
		試験回線一1	_____	
		試験回線一2	_____	
		試験回線一3	_____	
	無線設備	通信試験	無線式・連動型・警報機能付き	
	受 火 試 災 表 示 驗	火災表示状況	_____	
		保持機能	_____	
		2信号式の機能	_____	
		蓄積式の機能	_____	
		注意表示試験	_____	
		設定表示温度試験	_____	
	信 同 作 動 試 時 驗	回路導通試験	_____	
		常用電源使用時	_____	
		予備電源使用時	_____	
		感作動試験	自動試験機能を有するもの	_____
			遠隔試験機能を有するもの	_____
		予備電源試験	電源自動切替機能	_____
			電圧	V
		非常電源試験	電源自動切替機能	_____
		付属装置試験	_____	
		相互通話状況	_____	
中 繼 器	相互通話状況	地区音響装置鳴動状況	_____	
		設定表示温度試験	設定表示温度等	_____
		回路導通試験	_____	
	地区音響装置	予備電源試験 (予備電源を有する もの)	電源自動切替機能	_____
			電圧	V
		感知器	作動試験	(その2)による
備 考	発信機	作動試験	_____	
	地区音響装置	鳴動方式試験	_____	
		作動試験	(その2)による	
	連動警報機能付き感知器で警戒区域は1のため(その2)の警戒区域名称部には感知器設置場所を記載する。			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 非常電源(内蔵型以外のもの)及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

## 特定小規模施設用自動火災報知設備

(その2)

感知器設置場所 警戒区域		差動式 受信機 表示番号	補償式 表示番号	定温式 表示番号	煙感知器		多信号式			アナログ式		炎感知器	地区音響装置	結果	
					イオン化式 スポット型	光電式 スポット型	熱複合式 スポット型	煙複合式 スポット型	熱煙複合式 スポット型	その他の多信号感知器	熱アナログ式 スポット型	煙感知器	イオン化式 スポット型	光電式 スポット型	
—	事務室(親器)					1									○
—	厨房					1									○
—	101号室						1								○
—	102号室							1							○
—	103号室							1							○
—	104号室								1						○
—	105号室								1						○
—	106号室								1						○
—	107号室								1						○
—	108号室								1						○
—	109号室								1						○
—	リビング								1						○
合			計			1		11							—

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号ごとに個数を記入すること。(受信機を設置する場合に限る。)

3 アナログ式及び自動試験機能付きのものは、階又は警戒区域ごとに設置されている個数を記入すること。